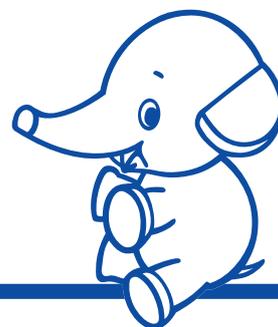


SATO

company profile

2022-

2023

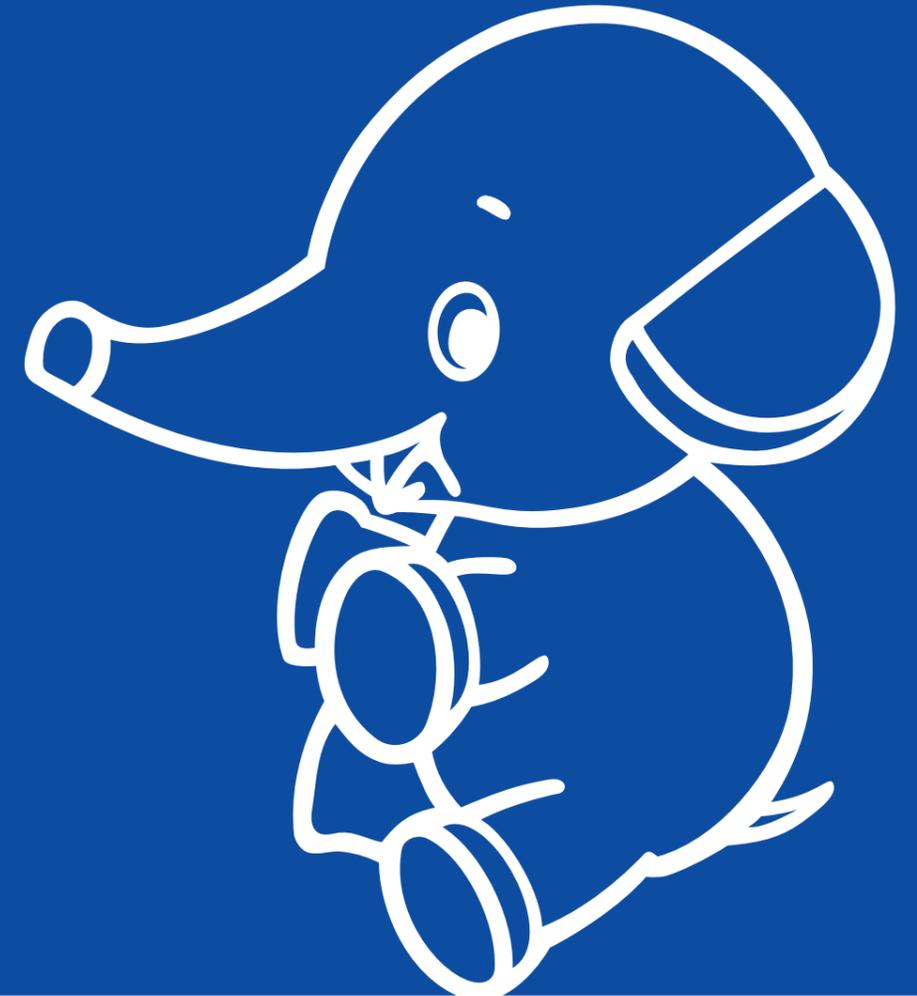


佐藤製薬株式会社

会社案内

はじめに

佐藤製薬は 1915 年の創業以来、
市場のニーズを的確にとらえた OTC 医薬品や
独自性の高い医療用医薬品などを
社会に送り出すことで成長を遂げてきました。
今、私たちを取り巻く環境は大きく変わろうとしています。
持続可能な社会を実現するために、私たちサトウに期待される役割は
ますます大きくなることを認識し、従業員一同思いを新たにしています。
100 年の歩みにおいても変わらぬ企業姿勢と、
未来の発展に向けた新たなチャレンジをご覧いただき、
より多くのステークホルダーの皆様を知っていただきたく、
この冊子を作成いたしました。
ぜひ一度ご覧いただくとともに、これからのサトウにご期待ください。



会社概要 [Company Information]



本 社

〒107-0051
東京都港区元赤坂 1-5-27
Tel: (03) 5412-7310 (代表)
Fax: (03) 5412-7330

代表取締役社長 佐藤 誠一
資本金 20 億円
設 立 1939 年 8 月 1 日
従業員数 1,000 名

URL : www.sato-seiyaku.co.jp

国内事業所

- | | |
|----------------|------------------|
| ■ AHC2 ビル | ■ 北陸営業所 |
| ■ AHC3 オフィス | ■ 大阪営業所 |
| ■ 帝国ホテルタワーオフィス | ■ 中四国営業所 |
| ■ 品川研究開発センター | ■ 福岡営業所 |
| ■ 八王子工場 | ■ 沖縄営業所 / 流通センター |
| ■ かずさ工場 | ■ 東京流通センター |
| ■ 札幌営業所 | ■ 大阪流通センター |
| ■ 仙台営業所 | ■ 仙台流通センター |
| ■ 名古屋営業所 | ■ 札幌流通センター |

■ 国内事業所 ■ 研究開発センター ■ 工場 ■ 流通センター

海外事業所

- Sato Pharmaceutical (USA) Inc.
- Sato Pharmaceutical (Hong Kong) Co.,Ltd.
- Sato Pharmaceutical (Singapore) Pte.,Ltd.
- Sato Pharmaceutical Co.,Ltd. Shanghai Office
- Sato Pharmaceutical Co.,Ltd. Europe Office
- Sato Pharmaceutical (Taiwan) Co.,Ltd./ 台湾工場

関連会社

- ・ キップ薬品株式会社
- ・ 株式会社ビーアンドエイチサトウ
- ・ メディックスサトウ株式会社

CONTENTS

はじめに	01
ごあいさつ	03
企業理念	05
Realize Sustainable Society	07
ヘルスケア事業	11
医療用医薬品事業	19
海外事業	25
生産・物流	31

サトウは、持続的な成長に向けて

「ヘルスケア イノベーション」を進化させます

現在、世界は経済発展だけでなく持続可能 (sustainable) な社会を目指すことに舵を切りつつあり、そのことは国連の掲げる SDGs にも表されるなど、生活の質を高めつつ、社会が持続的に維持・発展する方法が問われています。

さらに我が国においては、世界各国より速いペースで進む少子高齢化により人口減少に転じており、国民生活の持続可能性を維持するために、社会保障制度の在り方も見直されています。

「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てする」というセルフケアの推進については、2021年には厚生労働省内にセルフケア・セルフメディケーション推進室の設置、2022年にはセルフメディケーション税制の範囲拡大・延長など、国の取り組みも本格化しており、OTC 医薬品の役割は今後ますます重要になります。

こうした社会のニーズに応えるため、当社の主力事業であるヘルスケア事業では、スイッチ OTC 医薬品などの付加価値の高い製品の開発に力を注いでいます。主力ブランドにおいては著名なブランドアンバサダーを起用し、マスメディア・デジタルメディアを用いた多彩なプロモーションを展開しています。

医療用医薬品事業においては、皮膚科領域を中心に独自性の高い製品を提供しており、新薬の開発や創薬においては、自社開発だけでなく国内外の企業、大学、研究機関との提携も積極的に進めています。

海外事業では、アジア、北米、欧州の6拠点において、地域のニーズに合った製品の提供とマーケティングを展開しています。今後は外用爪白癬治療剤「ルコナック」のシンガポールを拠点にした東南アジアへの拡大など、医療用医薬品のグローバル展開も予定しています。

CSR 活動としましては、公益財団法人である「一般用医薬品セルフメディケーション振興財団」と「佐藤奨学会」の活動を通じて、セルフケア・セルフメディケーションの環境づくりや、社会に貢献する人材育成への取り組み、また生産拠点においては環境保全のための取り組みを継続しています。

さらに、持続可能な社会の実現に向けて、SDGs の目標達成に貢献するための取り組みも積極的に進めております。

2015年に創業100周年を迎えた当社は、令和の時代も引き続き「ヘルスケア イノベーションの推進」という企業理念のもと、OTC 医薬品、医療用医薬品を中心とした健康関連事業を通じ、生活者の健康に寄与してまいります。

今後とも、変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長 佐藤 誠一

持続的な成長の実現に向けて

主要事業における成長基盤の確立

ヘルスケア事業

高品質・高付加価値の OTC 医薬品の提供を通して、人々の健康を支えます。

医療用医薬品事業

皮膚科領域を中心に独自性の高い製品で患者様の QOL の向上を目指します。

海外事業

ASEAN 地域を中心に、北米・欧州でサトウブランドの育成を図ります。



成長を支える新たな取り組み



SDGs

持続可能な開発のための国際的な開発目標に貢献します。

DX

(デジタル・トランスフォーメーション)
効果的なデジタルシフトを推進し、品質・サービスの向上に努めています。



HISTORY

- 1915 佐藤製薬所を東京市本郷区千駄木町に創業。
- 1939 佐藤製薬合名会社を株式会社に改組。
- 1952 SMA (サトウ・マーケティング・アソシエイツ) 誕生。
- 1958 テレビ CM 開始。
旧本社 (現品川研究開発センター) 完成。
- 1959 「ストナ」「リングル」発売。
マスコットキャラクター「サトちゃん」誕生。
- 1961 八王子工場新設、生産開始。
- 1967 「ユンケル黄帝液」発売。
- 1978 「アセス」発売。
- 1990 創業 75 周年。「ヘルスケア イノベーション」の推進。
- 1992 本社を品川区東大井より、港区元赤坂に移転。
- 1994 品川研究開発センター設立。
- 2002 かずさ工場新設、生産開始。
- 2003 品川研究開発センター新研究棟完成。
- 2006 「一般用医薬品セルフメディケーション振興財団」設立。
- 2008 かずさ工場「外用剤棟」稼働。
- 2014 新設の東京流通センター稼働。
- 2015 創業 100 周年。
- 2018 医療用医薬品「ネイリンカプセル 100mg」発売。

明日の健康のために、人へ、そして社会へ

OTC 医薬品、医療用医薬品を中心とした健康関連事業を通じて、
人生を健やかでいたいという人々の生活向上をサポートし、持続可能な社会づくりに貢献する。
その使命を果たすべく、私たちはヘルスケア イノベーションを推進しています。

HEALTHCARE INNOVATION

ウェルビーイングな、明日のために

ヘルスケア イノベーション。それは健康を第一に考え、より美しく、より楽しく、
充実した日々を過ごしたいと願う人々への佐藤製薬からの提案であり、企業理念です。
ヘルスケアとは、ただの健康維持ではなく人本来の「生きてゆく力」を支えていくこと。
今日の健康は、まさに明日のための資源です。
ヘルスケアはこれからも進化し、次の時代の健康の概念を変えていくでしょう。
サトウは人々、そして社会の未来のために、
製品イノベーション・生活イノベーションを通じて明日の健康を支えていきます。

※身体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること

新規性の高い製品の開発

スイッチ OTC やダイレクト OTC の開発にも
積極的にチャレンジします。

ニーズの変化に対応した製品開発

新たな剤型や包装など、ライフスタイルの変化による
市場のニーズに対応します。

新たな領域の新薬開発

自社開発やライセンス導入により、医療の現場で求められる
新薬の開発を進めています。

製品イノベーション



HEALTHCARE INNOVATION



生活イノベーション

セルフメディケーションの普及

- ・健康に対する意識を高め、医薬品の上手な活用を促す情報提供、
健康リテラシーの向上に努めます。
- ・生活者の健康サポートに直接携わる、薬剤師など専門家の
サポートを行います。

疾患啓発等の情報発信

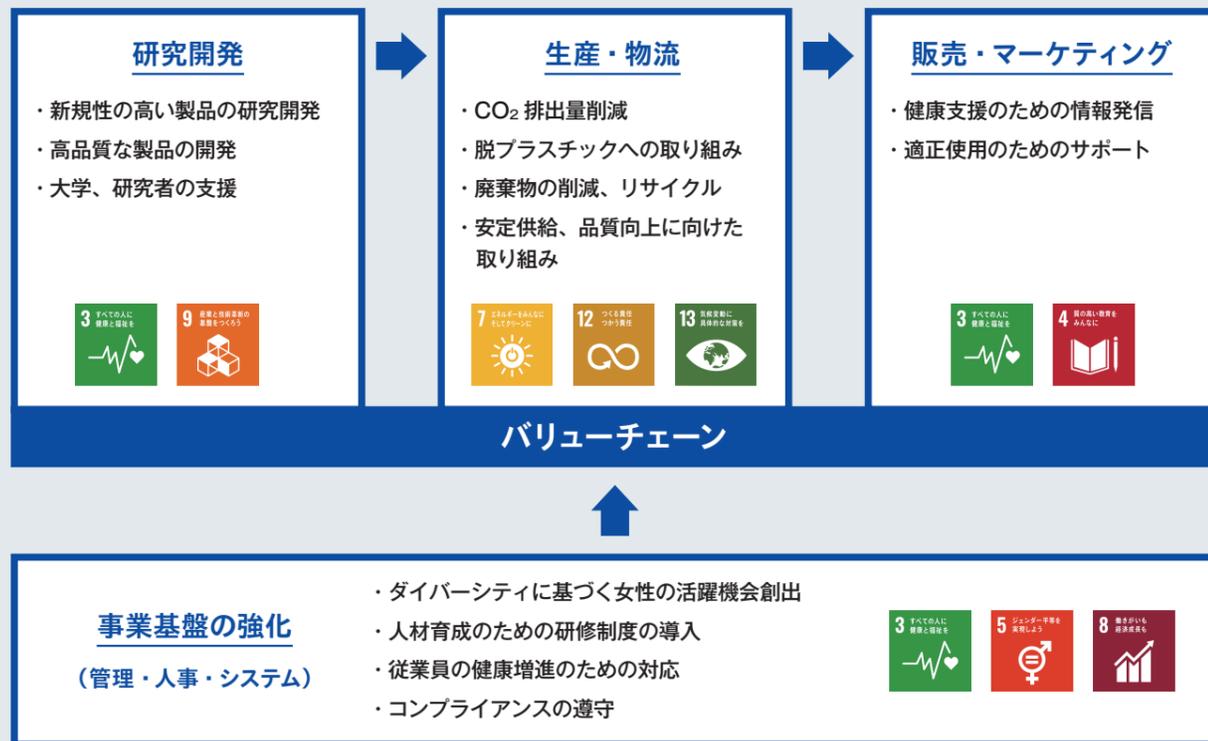
患者様に対する疾患啓発など、情報発信による早期発見、
早期治療を目指します。

Realize Sustainable Society

持続可能な世界のためにできること

サトウでは SDGs の目標達成と持続可能な社会の実現に向けて、事業活動を通じたさまざまな課題解決への取り組みを進めています。健やかな毎日のために挑戦し続ける「ヘルスケア イノベーション」と SDGs の理念は、目指す方向を同じくするものであり、極めて親和性の高いものと考えています。

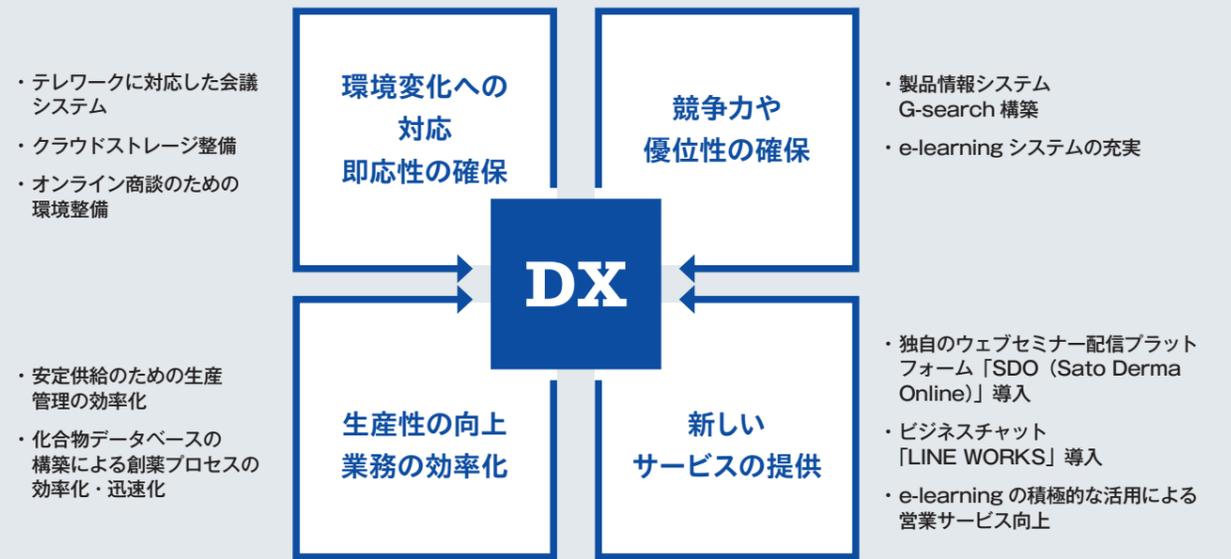
バリューチェーンおよび事業基盤において、SDGs の掲げる目標達成に貢献します



持続可能な社会の実現のために必要不可欠な世界共通の目標。2030年までに取り組むべき17のゴールと169のターゲットから構成されており、2015年9月の国連総会で採択された。持続可能な開発を、経済、社会および環境の3つの側面で達成することを目指している。

より価値の高い DX の推進を目指して

佐藤製薬では製品・サービスなど、より高い価値を持続的に提供するために、DX(デジタルトランスフォーメーション)を積極的に推進しています。業務プロセスのデジタル化や新たなコミュニケーションツールの開発など、全社的に様々な取り組みを推進し、社会の変化に迅速に対応できる体制づくりを目指しています。



例えば、サトウでは、こんな取り組みを進めています

1 セルフメディケーションの推進のための環境整備

国民の健康とセルフメディケーション振興に寄与することを目的として設立された公益財団法人「一般用医薬品セルフメディケーション振興財団」。サトウでは財団を通じた調査研究などへの各種助成事業を展開。各種研究会、講演会、シンポジウム、啓発活動を通じてセルフメディケーションの環境整備を推進しています。



2 環境に配慮した生産・物流体制の構築

各事業所で LED 照明を採用し屋上緑化を図るなど、全社的に環境負荷の低減に向けた活動を推進しています。八王子工場、かずさ工場、東京流通センターなどの生産・流通施設には太陽光発電パネルを順次増設。発電力はパネル増設前の1.5倍に達しています。また、ドリンク剤などの大量生産ラインにおける省資源設備の導入や、製剤棟の空調に高効率冷却機を使用するなど、CO₂ 排出量の削減を進めています。



3 従業員に対する能力開発、健康増進の機会提供

従業員の健康管理はもちろん各種研修制度を充実させ、積極的な人材育成に力を注いでいます。また、時短勤務制度や事業所内保育所の設置に加え、月1回の女性会議の実施を通して女性が活躍できる環境づくりにも取り組んでいます。



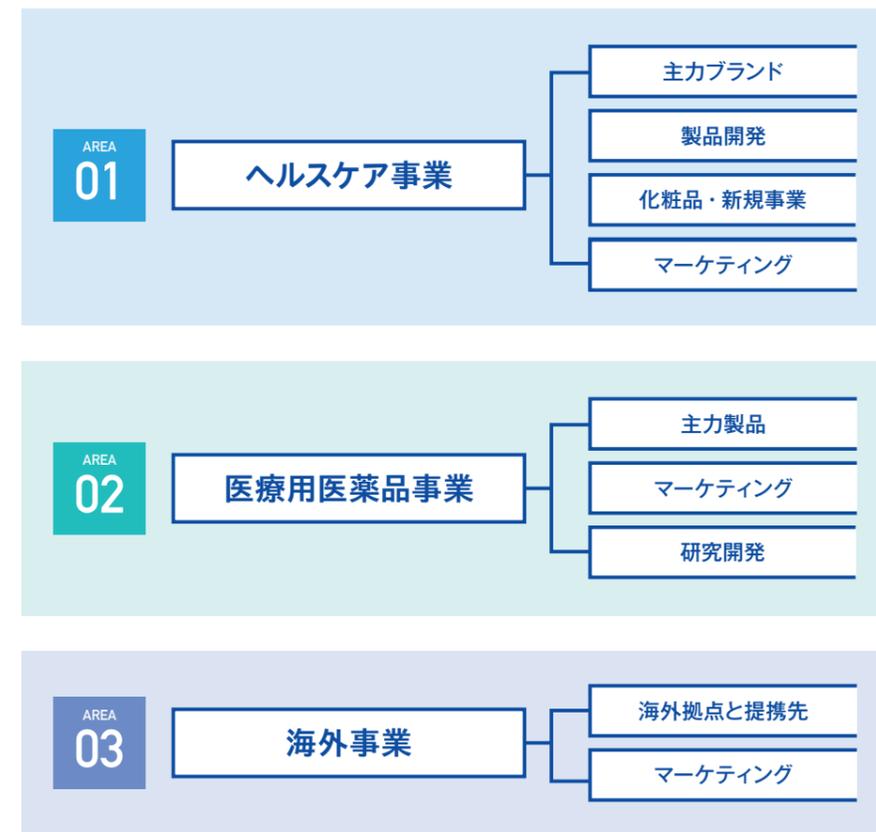
エンケル投入 !!!

2002年にエンケルのテレビCMの顔としてご登場いただいて以来、エンケル=イチローさんのイメージが浸透しています。イチローさん自身にも高校時代から毎日愛飲していただけており、常に高いパフォーマンスを追求し続けるイチローさんをサポートしてきました。2019年には『青のエンケル』が登場し、ますます飛躍していくサトウのエンケルです。



ヘルスケア イノベーションを通じて、
高付加価値・高品質で確かな製品をお届け

身近な薬局・薬店、ドラッグストアから人々の健康を支える「ヘルスケア事業」。皮膚科領域を中心に独自性の高い製品を提供する「医療用医薬品事業」。国内のみならず、信頼のサトウブランドを世界に発信する「海外事業」。これらの事業を柱に、「ヘルスケア イノベーション」を推進し、安全で高品質な製品をお届けします。



01
AREA

[ヘルスケア事業]

Healthcare

主カブランド

OTC 医薬品市場のリーディングブランドを展開

サトウの主カブランドは、いずれも 40 年以上続くロングセラーの製品です。独自性の高い新製品の投入やマーケティング戦略により、リーディングブランドとして市場での地位を確立しています。また、医薬部外品、機能性表示食品、化粧品など、幅広いカテゴリーの製品を通じて、生活者の日々の健康を支えています。

ミニドリンク剤
エンケル

エンケル®

誕生して 60 年を超える、サトウの代表的なブランドです。ミニドリンク剤として 30 種類以上のラインアップがあり、市場ではトップシェアを維持。ブランドアンバサダーには元 MLB プレイヤーのイチローさんを起用しています。長年培った生薬研究による独自の配合で、ライフスタイルの変化に対応した新製品の投入にも力を入れています。

エンケル

滋養強壮。肉体疲労・病中病後・発熱性消耗性疾患・食欲不振・栄養障害・妊娠授乳期などの場合の栄養補給。虚弱体質

歯周病薬
アセス

アセス®

「アセス」は日本で初めての天然ハーブ由来の歯周病薬であり、歯周病薬市場においてトップを走り続けるリーディングブランドです。歯周病菌への抗菌活性や、歯周病の症状緩和に優れたカミツレ、ラタニア、ミルラの 3 種のハーブを配合し、臨床試験でもその効果が確認されています。高齢化の進展とともに拡大する市場において、新製品の投入も積極的に行っています。

アセス

歯肉炎・歯槽膿漏の諸症状（出血・はれ・口臭など）の緩和

かぜ薬
ストナ

ストナ®

「ストナシリーズ」は、誕生して約 60 年になるサトウのかぜ薬ブランドです。「症状別を選べるラインアップ」「素早く溶けるジェルカプセル」の採用など、差別化された製品として大変ご好評いただいています。生活者それぞれのかぜの症状に合った効果の高いかぜ薬を提供することで、生活者の QOL 向上に貢献します。

ストナ

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、のどの痛み、発熱、せき、たんなど）の緩和

解熱鎮痛薬
リングルアイビー

リングルアイビー®

「リングルアイビー」は、生理痛・頭痛・歯痛・発熱によく効く解熱鎮痛薬です。痛みを早く抑えたいというニーズに対応し、有効成分のイブプロフェンを液状に溶かしたカプセルを採用。生理痛・頭痛などの痛みや発熱に対するしっかりした効き目が、女性を中心とした多くのユーザーに支持されています。

リングルアイビー

月経痛（生理痛）・頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・外傷痛などの鎮痛。悪寒・発熱時の解熱

[ヘルスケア事業]

Healthcare

製品開発

スイッチ OTC 医薬品



スイッチ OTC 医薬品とは医師の処方によって使用される医療用医薬品の中でも、比較的副作用が少なく安全性の高いものを、OTC 医薬品として販売できるように転用された医薬品のことです。症状の改善だけでなく、病気の予防や生活の質の向上など、セルフメディケーションを実践する上で大きな役割を果たすことが期待されています。サトウでは、市場での優位性が期待できるスイッチ OTC 医薬品の開発を積極的に進めており、これまでに上市した製品の多くが、市場でトップシェアを獲得しています。

ナザールα ARO.1%〈季節性アレルギー専用〉
つらい花粉症に。アレルギーの原因に作用するベクロメタソンプロピオン酸エステルを配合

ナシビンメディ
鼻づまり、鼻みず、くしゃみに効くオキシメタゾリン塩酸塩を配合した持続性点鼻薬

ストナリニ Z ジェル
第二世代抗ヒスタミン成分のセチリジン塩酸塩を配合したジェルカプセルのアレルギー性鼻炎専用薬。1日1回で24時間効き目が持続

ルミフェン
つらい関節痛、腰痛、肩こり痛などの炎症性の痛みにも効くアルミノプロフェンを市販薬で初めて配合した鎮痛薬

エンペシド L
クロトリマゾール配合の膣カンジダ再発治療薬

アラセナ S / アラセナ S クリーム
ピダラビン配合の口唇ヘルペス再発治療薬

セルフメディケーションを支える OTC 医薬品

サトウは市場のニーズやトレンドを見据え、より付加価値の高い製品の開発に注力。特に、医療用医薬品を薬局・薬店、ドラッグストアで購入できるように転用したスイッチ OTC 医薬品の開発に積極的に取り組んでいます。

新製品



主力ブランドのラインアップ強化や生活者のニーズの変化を的確にとらえた新製品の開発を積極的に進めています。また、製品の処方だけでなく、剤型や包装など、生活者がより使いやすい製品を開発しています。幅広い製品を拡充することでセルフメディケーションを支えています。

ストナファミリー
7歳のお子さまから高齢の方まで幅広く服用できるファミリータイプの総合感冒薬

リングル N
つらい発熱・頭痛に。アセトアミノフェンを OTC 最大量配合した解熱鎮痛薬

機能性表示食品



生活者の健康に対する意識が高まり、普段の生活の中で病気にならないための取り組みが重視されています。特に科学的根拠に基づいた機能性表示食品が注目を集めており、サトウでも新たな機能性表示食品の開発に力を入れています。OTC 医薬品、機能性表示食品などの販売を通じて予防から治療まで、一人一人のセルフケア・セルフメディケーションへの取り組みをサポートしています。

サトウ DHA&EPA
「記憶力を維持する」「中性脂肪を低下させる」のW機能を持ち、シームレスカプセルを採用

サトウイチョウ葉
イチョウ葉エキスを高濃度に配合したソフトカプセルが記憶力を維持・サポート

サロメグルコ
「ヒザ関節の動きの悩みを緩和する」グルコサミン塩酸塩を2,000mg配合

サトウ アクティブゼリー
「活気・活力感の低下の軽減」「疲労感の緩和」のW機能を持つパウチゼリー

[ヘルスケア事業]

Healthcare

化粧品・新規事業

製薬会社の技術を集約した
エクセルーラ

Excellula

「エクセルーラ」は約100年にわたってサトウが培ってきた技術を土台に、皮膚科学の視点から年齢肌のメカニズムについて研究を重ねて生まれたエイジングケア化粧品ブランドです。高機能基礎化粧品として高く評価されており、今後も製薬会社ならではのテクノロジーを生かし、独自の高濃度・高浸透処方によって、女性の肌の悩みに応えていきます。

南フランス発のスキンケアブランド
ユリアージュURIAGE
EAU THERMALE

「ユリアージュ」は約75年もの歳月をかけて湧き出るユリアージュ温泉水を配合した南フランス発のスキンケアブランドです。温泉水を使用した化粧水、リップクリームなどに加えスキンケア製品のラインアップを拡充しています。2022年3月に「ユリアージュ シカデイリー シリーズ」を発売し、皮膚科学研究に基づくデルモコスメとしてブランド力のさらなる向上を目指しています。

製薬会社だからできる美への取り組み

サトウの長年にわたる生薬研究や皮膚用薬のノウハウを活用し、製薬会社だからこそできる化粧品ブランドをお届けしています。また、指定医薬部外品でも常に新たなチャレンジを続けています。

エイジングケア化粧品ブランド
サトウシリーズ

sato

「サトウシリーズ」は、“大人肌に、自信と輝きを。”をコンセプトとして、2009年に誕生しました。佐藤製薬の製剤技術である「生薬の抽出・ブレンド技術」や「医療用技術の応用から生まれたディープデリバリーシステム」、「軟膏の技術」を化粧品に取り入れたエイジングケアシリーズとしてご愛用者を着実に増やしています。

指定医薬部外品
ユンケル ローヤルシリーズユンケル
ローヤルシリーズ

「ユンケルローヤルシリーズ」は、コンビニエンスストア・スーパーマーケットなどを中心に販売している、指定医薬部外品のミニドリンク剤です。医薬品のユンケル同様に、独自の生薬の配合により、生活者のさまざまな目的に合わせてラインアップを取り揃えています。ドリンク剤だけでなく、錠剤や顆粒タイプに加え、パウチゼリータイプなどの新しい剤型も投入し、市場のニーズにお応えしています。

[ヘルスケア事業]

Healthcare

マーケティング

時代を見据えた効果的な戦略を展開

健康寿命の延伸に向けた国策が進行する中、OTC 医薬品の役割は今後より一層重要になっていきます。サトウでは、直販の強みを生かしたきめ細かな営業体制をはじめ、各種セミナーや PR 活動、DX を活用した情報提供などにより販売店をサポートしています。

ブランドアンバサダーを起用した
効果的なプロモーション戦略

ブランドアンバサダーを起用した効果的なプロモーションを展開しています。「ユンケル」ではブランドの顔としてのイチローさんの起用を通じて、シーンに合わせた飲用頻度の向上や飲用顧客の拡大を図っています。「ストナ」には浅田真央さん、「アセス」には春風亭昇太さん、「リングルアイビー」には堀田茜さん、「エクセルーラ」には松下奈緒さんを起用。テレビ CM を中心にターゲットに合わせたデジタル広告を活用することで、認知拡大とシェアアップを目指しています。



ミニドリンク剤「ユンケル」



歯周病薬「アセス」



かぜ薬「ストナ」



ミニドリンク剤「ユンケルロイヤル」



解熱鎮痛薬「リングルアイビー」



化粧品「エクセルーラ」

デジタルマーケティングを活用し
生活者や販売店にさまざまな情報を提供ユンケルのブランドサイト
www.yunker.jp

製品を正しく理解・選択していただけるよう、多種多様なデジタルツールを用いた情報提供を行っています。各ブランドの専用サイトを起点として、各種デジタル広告や SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) を活用し、きめ細かな情報発信を行っています。

セミナーやシンポジウムを通じて
販売店の経営をサポート

サトウ ドラッグストア カンファレンス

全国の薬局・薬店、ドラッグストアを対象に、新製品および業界動向など有用な情報を提供するセミナーやシンポジウムを開催しています。ドラッグストアの経営者に向けた「サトウ ドラッグストア カンファレンス」、薬局・薬店の経営者を対象にした「サトウ シンポジウム」を継続的に開催。販売店の経営支援の一環として、国内外の有識者や専門家の講演を行っています。

AREA 2 [医療用医薬品事業]

Ethical Pharmaceuticals

主力製品

皮膚科領域を中心に独自性のある製品を提供

サトウでは、皮膚科領域を中心として製品ラインアップを拡充することで、患者様のQOL向上に努めています。

また、幅広いニーズに対応するために剤型の開発にも注力しています。

外用剤と経口剤での爪白癬市場をリード ネイリンカプセル、ルコナック



医療用医薬品事業をけん引しているのは、皮膚科領域の中でも爪白癬治療に関する薬剤です。2016年に外用爪白癬治療剤「ルコナック爪外用液5%」、2018年には経口の爪白癬治療剤の「ネイリンカプセル100mg」を発売。さらにルコナックについては、シンガポールでの承認を取得し、グローバル展開中です。サトウは外用剤と経口剤の両方を持つ国内唯一の製薬会社として、これからも爪白癬市場をリードしていきます。

外用局所麻酔剤市場でシェア1位を獲得 エムラシリーズ



2012年、日本で初めて「皮膚レーザー照射療法時の疼痛緩和」を効能・効果として承認を取得した外用局所麻酔剤「エムラクリーム」を発売。2015年に「注射針・静脈留置針穿刺時の疼痛緩和」の適応を拡大。2017年には、剤型追加として、ワンタッチで処置できる「エムラパッチ」を発売しました。2018年度には外用局所麻酔剤市場（薬価ベース）でシェア1位を獲得しています。

独自性の高い製品群で 患者様のQOLに貢献



サトウでは他にも皮膚科領域を中心に独自性のある製品を開発しています。尿素剤の「パスタロン」はさまざまな製品を拡充し、長年医療現場で使われています。また、ざ瘡治療剤の「ダラシン」シリーズ、アレルギー性皮膚疾患の検査薬「パッチテストパネル(S)」など、医療現場での幅広いニーズに対応し、患者様のQOLの向上に貢献していきます。

[医療用医薬品事業]

Ethical Pharmaceuticals

マーケティング

爪白癬治療のリーディングカンパニーとしての 取り組みとプロモーション啓蒙活動



ネイリンカプセル 100mg 発売 1 周年記念講演会

佐藤製薬は爪白癬治療において、ネイリンとルコナック、外用剤と経口剤の両方を持つ国内唯一の製薬会社として、各種講演会やデジタルを活用したさまざまな情報提供を行っています。これからも爪白癬治療における、より多くの患者様の医療機関への受診と完全治癒を目指します。



ネイリンカプセル 100mg



ルコナック爪外用液 5%



エムラシリーズ

きめ細かな情報の提供活動を実施

サトウでは、爪白癬治療を中心として積極的に情報提供活動を行っています。特にドクターに対してはウェブセミナー、患者様に対してはHPを中心としたデジタルでの情報提供に注力しています。

佐藤製薬独自のウェブセミナー構築



独自のセミナー配信プラットフォーム

after コロナ・with コロナ時代の中で、佐藤製薬独自のウェブセミナーの配信プラットフォームとして、SDO (Sato Derma Online) を新たに構築しました。毎月、爪真菌症を中心に、皮膚科医に対して有益な情報を配信し、登録医師数は2022年3月時点で約3,000名。毎月10回程度セミナーを開催し、セミナーごとに約200名から300名の先生にご視聴いただいています。

デジタルを活用した患者様への啓蒙活動



疾患啓蒙を目的とした DTC 広告

サトウでは爪白癬に関するウェブサイトを開発しています。歩行機能などの爪白癬がおよぼすQOLへの影響を正しく理解してもらい、より多くの患者様の医療機関への受診と完全治癒を目指しています。

[医療用医薬品事業]

Ethical Pharmaceuticals

研究開発

新薬の創出に向けた最先端の取り組み

新研究棟、製剤研究棟などの施設が立ち並ぶ東京都品川区の「品川研究開発センター」。ここでは研究企画室、創薬研究部、医薬研究部、製剤研究部の4つの部署で、新薬の創出に向けた研究を行っています。



時代を見据えた独自の創薬を通じて 現場の新薬ニーズにいち早く対応

「品川研究開発センター」では、医療用医薬品やOTC医薬品から、医薬部外品、化粧品、食品まで、既成のカテゴリーにとらわれず、生活者のニーズに基づく付加価値の高い製品の研究・開発に積極的に取り組んでいます。現在は、眼疾患、創傷治癒、抗真菌薬、サルコペニアの4つのテーマに注力。新規化合物の合成や生物学的スクリーニング、薬理・薬物動態学的評価など、現場のニーズに応える活発な研究活動を展開しています。

表 1: 臨床試験中の開発品

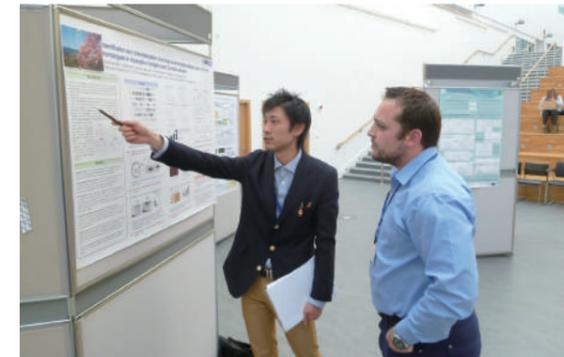
開発コード	適応症	有効成分	開発段階
SKN-14	ざ瘡	新規有効成分 (ライセンス導入)	第I相臨床試験
SKN-15	ウイルス性皮膚疾患	新規有効成分 (ライセンス導入)	第I相臨床試験

表 2: 自社開発品の研究状況

分野	研究状況
眼疾患	非臨床開発研究
創傷治癒	リード化合物最適化
抗真菌	リード化合物探索
サルコペニア	創薬ターゲット同定

主な研究内容

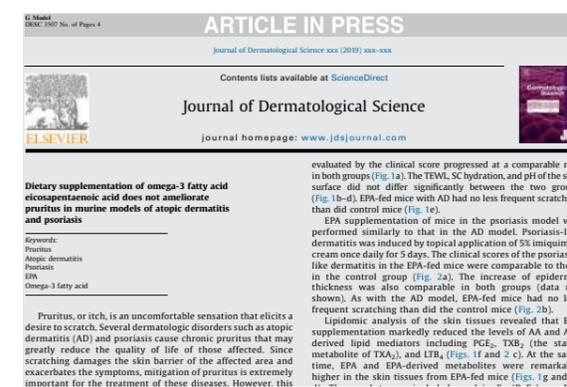
専門機関と共同研究



九州大学との共同研究

創薬に向けて、国内外の企業、大学、研究機関との共同研究にも積極的に取り組んでいます。九州大学と脂質代謝関連酵素をターゲットとした創薬活動を行っているほか、順天堂大学とは複数の講座と共同で創傷治癒学先端研究講座を開設し、東京大学とも眼科領域での共同研究を行っています。

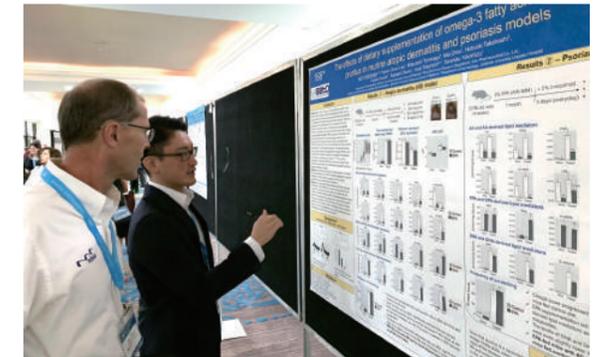
国際学術誌への掲載



論文掲載

遺伝子やタンパク質の解析研究から得られた知見をもとに、病態発生メカニズムとターゲット分子候補の関連性を明らかにし、その研究成果が、国際学術誌『Journal of Dermatological Science』に掲載されました。

国際学会への研究成果報告



順天堂大学との共同研究

分子生物学や遺伝子技術を活用した研究を行い、得られた研究データを国内外の学会で発表するなど、創薬直結の基礎研究を積極的に進めています。また、取得した基礎研究の知見を、創薬ターゲットの探索・同定・バリデーションに生かしています。

化粧品開発における特許取得



製薬会社
ならではの
化粧品研究

自社で構築した遺伝子/タンパク質レベル、あるいは三次元培養モデルなど細胞レベルでのスクリーニング系や評価系を用いて、質の高い科学的エビデンスを取得するとともに、新規化粧品素材に関する特許を取得。製薬会社ならではの化粧品開発にも取り組んでいます。

03 AREA

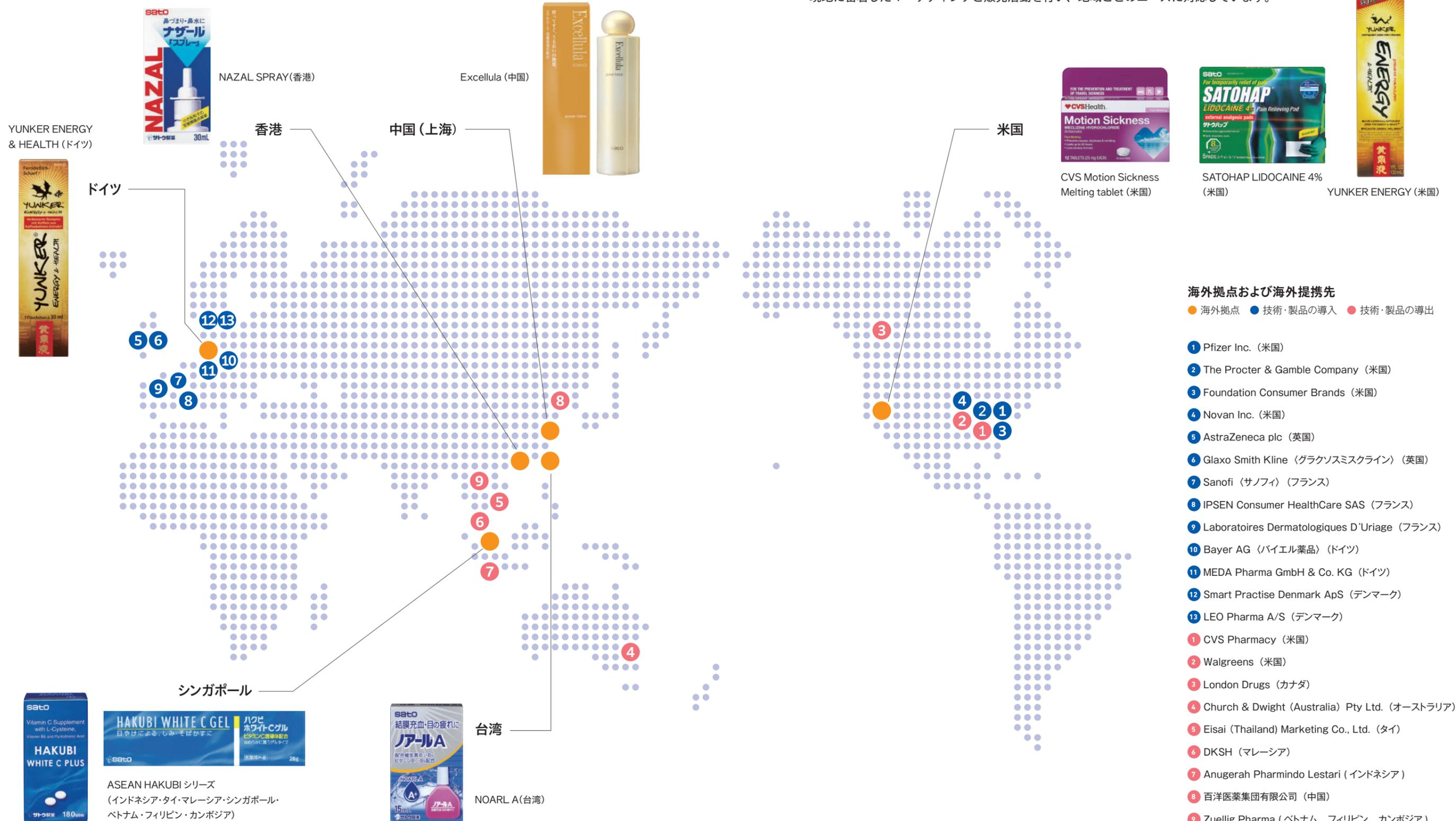
[海外事業]

Global Business

海外拠点と提携先

世界 6 拠点をベースに、サトウブランドを育成・普及

サトウの海外事業は、成長著しい ASEAN を中心に、北米・欧州にまたがる 6 拠点（台湾、香港、シンガポール、中国、米国、ドイツ）で展開。現地に密着したマーケティングと販売活動を行い、地域ごとのニーズに対応しています。



[海外事業]

Global Business

マーケティング

世界6拠点を基盤に、きめ細かなマーケティングと地域に密着した販売活動を展開。

リアル広告とデジタル広告を効果的に活用することで

国や地域で異なるライフスタイルやニーズに対応したサトウブランドの育成・普及に努めています。

地域の特性に合わせた
リアル広告

NY ヤンキース本拠地「ヤンキー・スタジアム」の看板広告

リアル広告としては、北米エリアの「ヤンキー・スタジアム」での企業広告、シンガポールでのサトウブランドのバスラッピング広告など、その地域に合わせた広告を展開しています。

製品の体験価値を伝える
デジタル広告

現在、ASEAN 地域を中心にデジタル広告の活用を強化しています。

サトウの海外におけるデジタル広告は、人気プロガーなどを活用した SNS 広告が中心で、製品の体験価値を伝えています。



シンガポール プロガータイアップ広告



中国 エクセルラ SNS 広告



シンガポール バスラッピング広告



中国 エクセルラ発表会

医療用医薬品のグローバル展開の促進

佐藤製薬では、世界中の人々の健康に貢献したいという想いから、医療用医薬品のグローバル展開を推進しています。

現在はシンガポールにおいて、外用爪白癬治療剤「ルコナック」の承認を取得、シンガポールを拠点とし、東南アジアを中心にさらなる展開を予定しています。





かぜの症状に合わせて効果を発揮

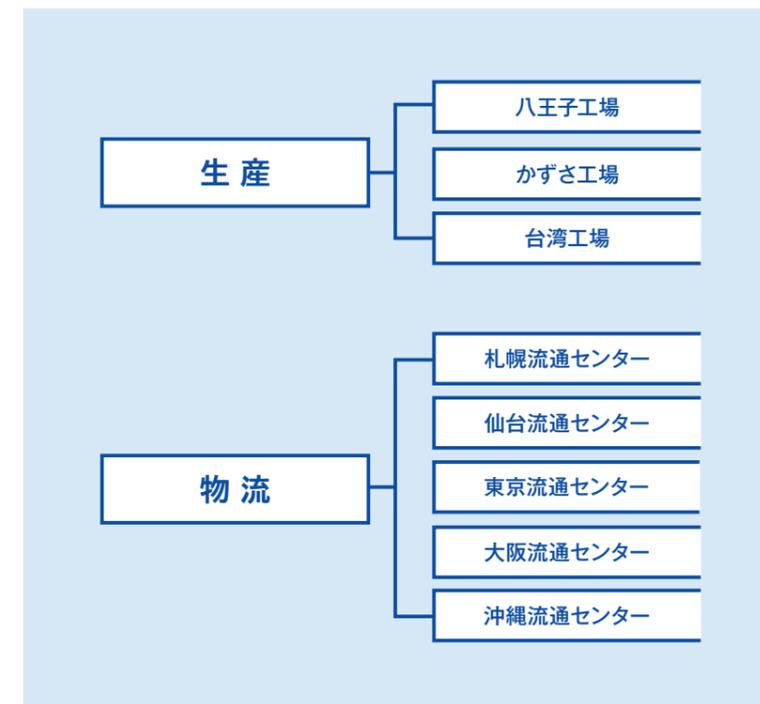
ストナのテレビCMにご登場いただいている浅田真央さん。フィギュアスケートを通じて“世の中を元気にする真央さんの姿”と、かぜで苦しんでいる人々を元気にさせるというストナのブランドイメージが合致することから2010年に起用しました。サトウは、2018年より真央さんセルフプロデュースのアイスショー「浅田真央サンクスツアー」のオフィシャルスポンサーも務めており、これからも真央さんとともに人々の健康をサポートしていきます。



生活者一人一人の期待に応える製品を

いつでも、どこでも

最新の設備で高品質な製品を生産する工場と、必要な製品をいち早くお届けする効率的な物流ネットワーク。サトウでは万全な生産・物流体制のもと、生活者一人一人の期待に応える製品を迅速かつ安定的に供給しています。



Production / Distribution 生産体制

八王子工場 充実の設備とグローバルな生産体制を備えた基幹工場



1961年の操業開始以来、生産の中核を担ってきた八王子工場は、約2万5,000m²の敷地を有し、ドリンク剤生産ラインや軟膏棟、製剤棟、アセス製造棟などの施設を配置しています。新製品の投入や市場の変化に対応するため、生産ラインの拡充とシステムの充実を積極的に推進。また、生産拡大に対応するため、新製造棟の建設も予定しています。新製造棟はグローバルGMPに対応した生産ラインとなる予定です。2022年3月に化粧品製造に関する品質・安全性に関する国際規格の「ISO22716」を取得しました。



新製造棟 (イメージモデル)



ドリンク剤生産ライン

質の高い製品を、迅速かつ安定的に

製薬会社にとって、質の高い製品を迅速かつ安定的に供給できる体制の構築は不可欠です。サトウでは、基幹工場である「八王子工場」と最新設備を有する「かずさ工場」が生産を担っています。八王子工場、かずさ工場は、グローバルGMPにも対応した世界水準の生産体制を有しています。

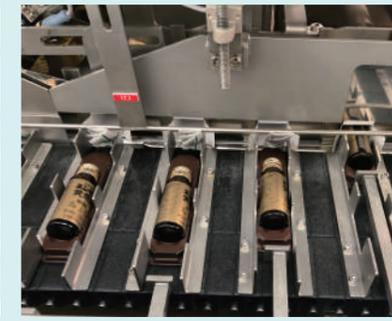
かずさ工場 ITを駆使したフルオート設計の次世代工場



千葉県の緑豊かな研究都市にあるかずさ工場は、最新テクノロジーを集結した次世代のハイテク工場です。内用液剤棟と外用剤棟の生産施設は、ITを駆使したフルオート設計で、工場全体が一つの巨大なロボットのように自動制御されています。「ナザールスプレー」の販売拡大に対応するため、2021年12月に新しいラインを導入するなど、積極的に設備投資を行っています。



ナザールスプレー生産ライン



ユンケル生産ライン



ルコナック生産ライン

Production / Distribution

物流体制

全国5カ所に展開する流通センターには、 安心・安全で確実な流通のための先端テクノロジーを搭載

サトウには、札幌・仙台・東京・大阪・沖縄の全国5カ所に流通センターがあります。全国の薬局・薬店、ドラッグストアからアップされた製品の発注情報は、各営業員のモバイル端末などを通して全国の流通センターへ送信、夕方までの発注で翌日に納品されるスピーディーな配送システムを確立しています。医療用医薬品の流通については、卸企業を結ぶネットワークを確立し、拡大する需要に対応しています。



東京流通センター



大阪流通センター



仙台流通センター

明日へつながる高効率な物流ネットワーク

全国の薬局・薬店、ドラッグストア、卸企業との強い結びつきは財産であり、大きな強みです。効率的な物流ネットワークを構築することで製品の発注情報をスピーディーに管理。蓄積されたデータベースは、製品開発やサービスの充実に生かされています。

東京（八王子）、大阪、仙台の3カ所の流通センターでは自動ピッキングシステムなどを導入し、高度なオートメーション化を実現しています。さらに札幌と沖縄を含めた全国5カ所の流通センターでWMS（倉庫管理システム）を導入。製品情報を一元的に把握し、在庫管理を効率化しています。



東京流通センターの自動ピッキングシステム

台湾工場

信頼性の高い製品づくりを担う海外の世界基準の生産拠点



充填機

台湾工場では、八王子工場と同一機械、同一管理を導入しています。定期的に日本国内の品質管理課でダブルチェックが行われ、信頼性の高い製品づくりを実現しています。2014年には世界的な品質管理基準であるPIC/S-GMPに適合。2019年に更新の許可を取得し、成長するアジア市場に向けた生産拠点として稼働しています。



工場内のラウンジ



佐藤製薬株式会社

www.sato-seiyaku.co.jp

〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-5-27

Tel: (03) 5412-7310 (代表) Fax: (03) 5412-7330